

## 参議院選挙終盤にむけて戦争させない市民の風・北海道からの緊急アピール

戦争させない市民の風・北海道は、今回の参議院議員選挙において、憲法改悪に反対し、安保関連法の廃止と立憲主義・民主主義の回復をめざすために、さきに立憲野党（立憲、国民、共産、社民）と立候補者との間で政策協定を締結し、参議院全体で3分の1以上の立憲野党の議席獲得をめざすとともに、北海道選挙区については3議席中2議席以上の立憲野党の議席を獲得することに全力を尽くすことを決定いたしました。

7月6日、新聞各社は参議院選挙の序盤情勢を発表しました。各社の世論調査の傾向では、与党勢力が改選過半数の勢いで、改憲に前向きな改憲勢力が国会発議に必要な3分の2以上の議席獲得をうかがう情勢であり、それに対して立憲野党への支持は伸び悩んでいるとの報道がなされています。全体的な雰囲気としても国民・道民の今回の参議院議員選挙への関心や盛り上がりは、いまひとつであるようにも感じます。

このままでは、これまでの国政選挙よりもさらに低投票率となる可能性もあると言われており、もしそうなった場合には強固な組織票をもつ与党側に有利な選挙結果になるおそれもあります。このまま与党勢力に改選過半数を与えてしまい、さらに改憲勢力に3分の2以上の議席の獲得を許してしまうことは、安倍政権の暴走を許し、日本の平和と憲法を守ることを危うくするものとなります。なんととしても、この参議院議員選挙ではひとりでも多くの国民・道民にこの選挙の意義を深く自覚し投票権を行使することで、平和と憲法を守る立場の立憲野党とその候補者が、ひとつでも多くの議席を獲得していかねばなりません。

そのために戦争させない市民の風・北海道は、有権者の皆さんに、平和と憲法を守り、日本の立憲主義、民主主義の回復をめざし、社会保障や雇用など私たちの生活を立て直すために、良識の一票を立憲野党および立候補者に投票することを呼びかけます。

さらに政策協定を結んでいる立憲野党の皆さんには、比例選挙で一つでも多くの議席を獲得するために、残された選挙期間でのさらなるご奮闘ご尽力を期待するとともに、北海道選挙区における立憲野党の2議席獲得のための戦略的選挙共闘・選挙協力について検討することを要請致します。

また、戦争させない市民の風・北海道の運動に関わるすべての市民と各団体におかれましては、ひとりでも多くの有権者が選挙権を行使し、立憲野党およびその候補者に投票してもらえるような取り組みにこれまで以上にご奮闘ご尽力されることを期待するとともに、今後の選挙戦終盤にむけての情勢を判断しながら北海道選挙区における立憲野党の2議席獲得のための戦略的選挙活動に取り組んでいただけるよう強く期待致します。

あらためて、この歴史的で重要な参議院議員選挙において、日本の平和と憲法を守り、自分自身の生活と日本の将来を救うために、良識の1票を立憲野党および立候補者に投じて頂けるよう北海道の有権者の皆さんに強く訴えます。

2019年7月9日

戦争させない市民の風・北海道

共同代表 上田文雄 川原茂雄 山口たか